



長かったようで、あっという間の2学期が終了しました。

9月の酷暑で大好きな外遊びが封印されたり、運動会練習が開放感ある自慢の園庭でできなかったり、近年の気候変動に悩まされつつも、今年も大きな感動に包まれた運動会を皮切りとして、何かしらの特別なイベント続きの楽しい2学期を過ごすことができました。

父母会さん渾身のバザーもその一つ。身近な素材を素敵な品物に変身させるその創意工夫や、お母さん方の持つポテンシャルの高さに、驚きと感動とヒリヒリとした刺激を頂きました。笑

何事においてもきらりと輝く瞳で受け入れてくれる子どもたちの無垢の魂に癒され、生命力に溢れた元気いっぱいのに姿に勇気もらい、忙しい2学期もなんとか頑張ることができました。

先日、発表会のダンス練習で、踊る子どもたちに負けない動きで指導する先生の後ろで、年長さんのある女の子が、「先生、お腹に赤ちゃんいるのに・・・あんなに頑張って、大丈夫かなあ・・・」と心配そうに呟く姿が・・・。この子の心の柔らかさにふれ、温かさを感じた瞬間、たまらなく込み上げてくる感動は言葉に尽せません。「いい子に育てる」年少さんの頃からの姿がフィードバックで甦り、涙が溢れてきました。心も体もちゃんと大きくなって成長していく子どもたち。「発表会」ではこの1年間の姿を時系列で追いながら、見守っていただければと思います。

本年も保護者の皆様の温かいご支援で、幼稚園生活を楽しく送ることができました。

ありがとうございました。ご家族で心温まる年末年始をお過ごしください。

